



社会医療法人 智徳会

未来の風せいわ病院

No.42 令和6年1月発行
〒020-0401
盛岡市手代森9-70-1
電話番号 019-696-2055
FAX 番号 019-696-4185

地域医療連携室ニュースレター

ごあいさつ



事務部長
永井 亮

明けましておめでとうございます。

各関係機関の皆さまには日頃から当院の運営につきましてご協力とご理解をいただいておりますことに、あらためて感謝を申し上げます。本年も変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

今年は年初から「能登半島地震」「羽田空港航空機事故」と非常に痛ましい事件が続きました。お亡くなりになった方々にお悔やみを申し上げますとともに、多くの関係者の皆さまにお見舞いを申し上げ、救済にご尽力いただいている方々に敬意を表したいと思います。

さて、令和6年の干支は甲辰（きのえたつ）。「甲」はものごとの始まりを、そして「辰」は成長の意味を表すと言われ、これまで努力してきたことが、飛躍して更なる成長が期待できる年を意味するのだそうです。

今年は当県出身の大谷翔平選手がエンゼルスから常勝ドジャースに移籍、日本のエースと言われる山本由伸投手も同球団に入団し活躍が期待されるなど、今年のメジャーリーグは大きな楽しみの1つでもあります。是非今年の干支にあやかるよう頑張っていたいただきたいと思います。

猛威を振るった新型コロナウイルスは、昨年5月に5類となり今現在は何となく落ち着いてきたような印象を受けますが、年末年始の人の異動と本格的な冬を迎えている今後は、まだまだ予断を許さない状況にあります。病院内での感染拡大で患者さんやご家族の方々にご心配をおかけすることのないよう、これまでの経験を活かし、十分な注意をしていきたいと考えています。

皆さまそして私どもも、干支の「甲辰」の通り、今年はこれまでの頑張りが必要な飛躍に繋がる年であることを期待し、今後とも当地域医療連携室をよろしくお願いを申し上げて、年初のご挨拶といたします。

基本理念

すべてのひとがいいききと自分らしく生きていける地域社会づくり

8つの基本指針

1. 私たちは、常に笑顔絶やさずことなく最高のサービスを提供します
2. 私たちは、「ひとの心の痛みに涙する」温かく深い人間性と豊かな感性を磨きます
3. 私たちは、いのちの尊厳と基本的人権を尊重します
4. 私たちは、社会的使命をもってよりよい地域社会づくりに努めます
5. 私たちは、職業人として技術と資質の向上に努めます
6. 私たちは、よりよい職場づくりのために対話と相互理解に努めます
7. 私たちは、共に働く仲間たちに感謝し、自らの仕事に誇りを持って働きます
8. 私たちは、高い志をもち、我が国を代表する病院・施設づくりに努めます

トピックス

今回は、ステップ・アップ・チャレンジ2023、社会復帰支援室の紹介です。

■ステップ・アップ・チャレンジ2023

11月11日（土）に「ステップアップ・アップ・チャレンジ2023」が開催され、16チームが研究成果を発表しました。

研究発表終了後、智田理事長から「当たり前と思っているところにこそ色々なヒントがあるんだと、皆さまの研究の着目点から私自身も学ばせていただきました。つまり、私たちの医療介護で、もっと工夫したり改善を目指したり出来ることはまだまだあるんだなということを知ることができました。そしてなによりも皆さまの患者さん利用者さんに対する温かなまなざしがひしひしと感じられる発表でした。」と講評をいただきました。



表彰式は12月22日（金）行われ、智田理事長より、「今年のステップ・アップ・チャレンジは、論文・発表・スライドすべての質が高く、上位6チームの点差が5点でした。審査員の皆さまはとても悩まれたのではないかと思います。改めて参加された全ての方々、そしてその方たちを支えてくださった現場の皆さまに深く感謝申し上げます。」との総評をいただき、各賞の表彰を行いました。

今回受賞されたチームは以下の通りです。



～ステップ・アップ・チャレンジ2023の様～

■優秀賞

部署	発表演題
康楽苑 相談室	岩手県すべての支援相談員の悩みを知る ～アンケートにバイスティックの7原則を応用して～

■奨励賞

部署	発表演題
医療福祉相談室	ワーク・ライフ・バランスを 見据えた業務分析
医療福祉相談室	「身寄りがない」を第二のスタンダードに

■審査員特別賞

部署	発表演題
外来	統合失調症患者の持続性注射剤治療に 対する支援の検討
A5 病棟	グループで行う振り返り方法を導入した効果 ～グループミーティング始めました～
C2 病棟	口腔ケアプロトコルの導入効果 ～手技の統一を目指してみえてきたもの～

■社会復帰支援室

日頃より当院のデイケア活動につきまして、地域のみなさまからのご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。当院デイケアの紹介させていただきます。

以下は、現在の利用状況です。

●登録者：215名 ●一日平均利用者数：約60名 ●一日最高利用者数：78名
(2023.12月末日時点)

●統合失調症、気分障害、発達障害、不安障害など 20代～50代の利用者が多く占めています。
●新規利用者が毎月コンスタントに入ってきており、おかげさまでにぎわっております。特にリワークは飽和状態となっております。ご利用については、その方の状態像や当デイケアの混雑状況をみながら受け付けたいと思います。

フロア名	特徴・対象
なごみ ほほえみ	<p>● 選択した活動を自分のペースで継続しながら、比較的のんびり過ごしたい方に向けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活リズムの確立・病状の安定を図りたい 服薬管理・金銭管理に自信がない 病気と上手く付き合いたい 自宅以外の居場所作り・対人交流の場として 社会参加の準備・日中活動の場として
いちばんぼし	<p>● デイ・ナイトケア利用者が中心です。当院提携マンション入居者が9割以上を占めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活全般に不安がありサポートが必要 長期入院後などで社会適応が難しくリハビリが必要 心身ともに健康・機能維持したい 無理なく楽しく心が休まる活動をしたい ゆっくり安心して穏やかに過ごしたい
いなほ	<p>● 就労の目的を持った方に向けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 就労を目指した規則正しい生活リズムをつけたい 就労準備として自身に必要なスキルを身につけたい 働きたいけど自身がない 自己理解を深めて自分に合った働き方を見つけたい
リワーク室	<p>● 少人数のグループ活動を通して職場復帰に必要な心と身体のリハビリを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在休職中で復職を目指す方 再就職に自信のない方 週3～5日のプログラムに参加可能な方 就職後のフォローアップ・ストレス対処で相談したい

他職種連携、ピアスタッフなど多様な職員のチーム医療は、デイケアの最大のストレンクスであり文化です。「その人の暮らしの前向きさを目指す」「誰もがリカバリーが可能であると信じ、その可能性が伝わるようにすること」を大事に支援しています。

【今年度の活動・プログラム】

- 運動系：体育館スポーツ(卓球、バドミントンなど)、ヨガストレッチ、ZUMBA、卓球バレー、ポッチャ
- マインドフルネス系：メディテーション(瞑想)
- 心理系：SST、集団認知行動療法プログラム(リワークのみ)、
- 健康維持・機能向上系：ふまねっと運動、調理実習、
- 趣味活動：カラオケ、麻雀、園芸、革細工、English Class、クリニカルアート、音楽療法
- 季節のイベント：お花見、夏祭り、芋の子会、クリスマス忘年会など



新年の創作作品



「岩手銀行」の花玉作品



大谷翔平のコラージュ

～新規の受診・入院相談～

019-696-2055 にお電話下さい。

相談時間 平日：9:00～16:00

FAX:019-696-4185

初診・再診の予約制を実施しております。電話対応した事務員に地域医療連携室とご指定ください。はじめての受診・入院相談は地域医療連携室がお受けいたします。受診の際には、下記URLから患者紹介FAX申込書を別途ダウンロードしてお使いください。

URL：<https://mirai-seiwa.com/chiikiiryorenkei/iryokikan>

外来担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患担当			田嶋医師	佐々木(浩)医師 菊地医師 鈴木医師	遠藤医師 伊藤医師 佐藤医師	再診のみ 第1・第3 佐々木(浩)医師 第2・第4 田嶋医師 第2・第4・第5 遠藤医師
再診担当	菊地医師 鈴木医師	田嶋医師 智田医師 佐藤医師	佐々木(浩)医師 遠藤医師 伊藤医師	智田医師 小野医師		

診療時間

月曜日～金曜日	8:30～17:00
土曜日	8:30～12:00
休日	日曜・祝日・お盆(8/14～16)・年末年始(12/29～1/3)

病院へのアクセス



社会医療法人智徳会
未来の風せいわ病院

〒020-0401 岩手県盛岡市手代森9-70-1

TEL：019-696-2055(代)

FAX：019-696-4185

<https://mirai-seiwa.com>

バス

●長岡線・日詰駅前行き

盛岡駅(5番)発又は盛岡バスセンターより乗車、手代森ニュータウン北口降車(約20分)バス停より徒歩5分

●日赤経由・ふれあいランド経由川久保線、乙部線手代森ニュータウン南口行き又は乙部行き

盛岡駅(5番)発盛岡バスセンター経由、手代森ニュータウン北口降車(約20分)バス停より徒歩5分

●中央線・都南の園営業所行き

盛岡駅(5番)発盛岡バスセンター経由、手代森ニュータウン入口降車(約30分)バス停より徒歩3分



車

●盛岡駅から車で20分
(国道4号・396号経由 水門バス停過ぎ左折後、500m左側)

●東北自動車道 盛岡南ICから車で15分
(県道36号・国道396号経由 同上)

※無料駐車場完備